

授業実践4 中学校第2学年 学級活動

「情報の信ぴょう性について考える」

足寄町立足寄中学校 第2学年

授業者 井脇 功陽

1 題材 情報の信ぴょう性と適切な取扱い (3)イ 社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成

2 題材について

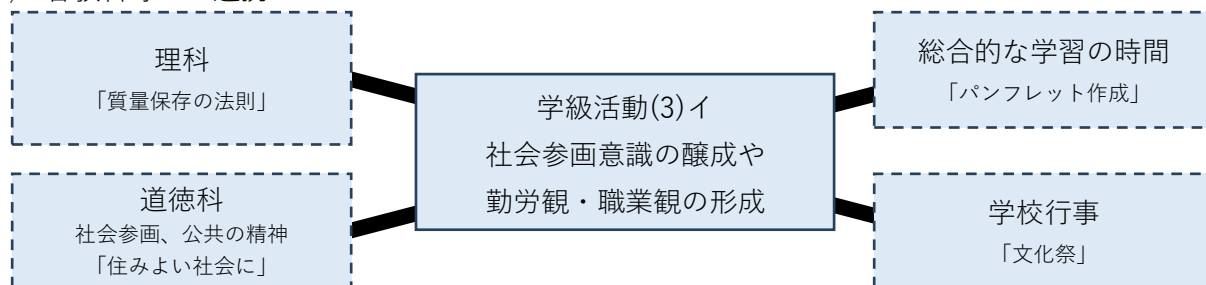
(1) 子どもの実態

第2学年の子どもたちの実態として、SNSを用いたコミュニケーションについて考える学習を通して、受け取る相手のことを考えながらメッセージを送ろうとする意識が根付いている。その一方で、真偽が定かではない情報を信じていたり、情報を鵜呑みにして発言したりするなど、情報が正しいかどうか確かめないまま拡散してしまうこともある。そこで、情報の真偽を見極める力を養い、発信者としての責任と当事者意識に基づいた行動について自律的に考えさせたい。

(2) 題材設定の理由

事前アンケートの結果から、ほとんどの子どもは、SNSを用いたコミュニケーションの基本的なルールやマナーについて一定の理解ができていると捉えられる。また、スマートフォンやタブレットの主な利用目的は、「SNSでのメッセージのやり取り」よりも「動画視聴」や「アプリの使用」が多いことが判明した。本時では、インターネット上の情報の真偽を検討し、自らの投稿や発言がもたらす影響について深く考える。多角的な視点で意見を表明し、他者の意見を聞き合う活動を通して、子ども自身の考えを深めることを目指す。さらに、具体的な事例からより望ましい行動を考察することで、情報社会の一員としての責任ある行動や発言が自律的にできるように子どもに意識付けることをねらいとする。

(3) 各教科等との連携



3 評価規準

観 点	よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
評 価 基 準	<p>社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくことの意義を理解している。</p> <p>現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考え、自分らしい生き方の実現を図るために、必要な知識及び技能を身に付けている。</p>	<p>自分らしい生き方の実現に向け、現在の学習と将来の進路についての課題を見いだしている。</p> <p>主体的に学習に取り組み、働くことや社会に貢献すること、自己の将来について、適切な情報を収集して考え、意思決定して実践している。</p>	<p>将来の生き方を見通したり、現在の生活や学習を振り返ったりしようとしている。</p> <p>働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとしている。</p>

4 事前の指導

子どもの活動	指導上の留意点	目指す子どもの姿と評価方法
アンケートに記入する。	自身の生活を適切に振り返るよう知らせる。	アンケートを記入し、自分の生活と情報との関わりについて振り返り、考えることができる。 【思考・判断・表現】（アンケートの回答）
アンケートの結果をまとめる。	アンケートの結果をまとめ、学級の実態をつかむ。	
理科「質量保存の法則」 <u>（授業実践3参照）</u>	ネット上に上げられている情報には、信ぴょう性の度合いが存在し、真偽を見極めて、扱う必要があることを知る。	

5 研究内容との関わり

(1) 研究内容 1

- ・事前アンケートから子どもの実態を把握した上で、題材の設定をしている。
- ・事前の指導では、理科と連携し、インターネット上に上げられている実験動画の真偽を見極める活動を通して、情報には信ぴょう性の度合いが存在するということを認識させる。
- ・本時では、事前の指導や実体験を基に、子どもが自分事として捉えやすいようにする。

(2) 研究内容 2

- ・話し合いを通して得られた多様な視点を基に、自分だったらどのような行動をするか、考えを再形成する場を設定する。

6 本時の展開

(1) 本時のねらい（目指す子どもの姿）

- ・情報には信ぴょう性の度合いが存在することを理解し、情報を正しく扱うことができる。
- ・多様な意見を基に、自ら意思決定をしている。

(2) 学習過程

指導過程	<p>○ 主な発問や教師の指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予想される子どもの反応 	<p>指導上の留意点（□）評価（☆）</p> <p>研究との関わり </p>
導入	<p>S N Sに関する事前アンケートの結果を確認し、本時の題材を自分事として捉える</p> <p>○ クラス内のほとんどの人が、スマートフォンやタブレットを動画視聴やアプリに使用していることがわかりますね。</p> <p>○ S N S上で発信されている文章や写真、動画の情報をあなたは信じますか、それとも信じませんか？</p> <p>信じる ← 信じる → 信じる</p> <p>○ 地震の予言や偽の実験動画について思い出してみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今も信じている、又は過去に信じた経験がある ・友達が噂していたら、その内容が気になる 	<p>□事前アンケートの集計結果を提示し、本時の課題につなげる。</p> <p>□軸上にネームプレートを貼り、自分の現状を把握する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>情報技術の仕組みの理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信ぴょう性の度合いが存在する。 ・思い込みや誤解を生みやすい。 ・理科の授業で偽の実験動画を見たことを思い出す。 </div>
つかむ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>情報の信ぴょう性や扱い方について考え、自分が気を付けることを決めよう。</p> </div>	

<p>展開</p> <p>さ ぐ る</p> <p>見 つ け る</p>	<p>情報の真偽について考える</p> <p>○ インターネット上に上げられている投稿の例を見て、あなたはその情報を信じますか、そして、他の人にその情報を伝えますか。</p> <p>例1「明日来る地震の予言【他人の投稿】」</p> <p>例2「実はきゅうりには栄養がある【他人の投稿】」</p> <p>例3「地震で動物園からライオンが脱走した【他人の投稿】」</p> <p>例4「インドネシアの台風による水害【他人の投稿】」</p> <p>例5「病気に対する対策について【専門家の投稿】」</p> <p>○ グループごと配布された投稿カードについて、次の①～③の活動に取り組みましょう。</p> <p>①その情報が正しいかどうかを調べて、新たに気付いたことや考えたことをワークシートに記入する。</p> <p>②その情報が正しいかについてグループで判断する。</p> <p>③その情報を他の人に伝えるかについてグループで判断する。</p> <p>情報を受け取ったり伝えたりする際に気を付けることを考える</p> <p>○ 発表・意見交流を通して、どのような情報であれば信頼できるのか、これから情報をどのように扱っていくべきなのかを考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公式のサイトなら信用できる ・根拠があるかを調べる ・軽い気持ちで拡散しない <p>○ 実際にデマが拡散してしまった事例から、なぜこのようなことが起きるのかについて考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不安な気持ちがあるから ・伝えたいという気持ちがあるから 	<p>□実際の投稿を基に、授業者が作成したものを提示する。</p> <div data-bbox="949 660 1404 902" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>行動の選択肢の議論</p> <p>グループ内で情報の真偽を見極める方法を考えながら、情報の扱い方について議論している。</p> </div> <p>□デマのきっかけを作った人でなく、デマを拡散した人たちの心情にも目を向ける。</p>
<p>終末</p> <p>決 め る</p>	<p>今後の自身の行動について考え、決定する。</p> <p>○ インターネット上に上げられている動画やSNSの投稿から情報を得る際に、どのようなことに気を付けますか。また、その情報をどのように扱っていきますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その情報源についてよく調べてから、情報が正しいかどうかを判断したい ・自分が信頼できる情報であれば、どこから収集した情報なのかについても相手に伝えたい 	<p>☆学習内容を振り返り、自分の生活をより良くするための行動を具体的に考えることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】（ワークシートの記述）</p> <div data-bbox="949 1825 1404 1993" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前向きな対処法の追求</p> <p>今後の自己の前向きな行動について意思決定している。</p> </div>

6 事後の活動

子どもの活動	指導上の留意点	目指す子どもの姿と評価方法
<ul style="list-style-type: none"> ・自分で立てためあてや取組について振り返る。 ・日常の中でも意識をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界中で見られる情報発信の向き合い方について考えるように促す。 ・普段のやり取りの中でも、噂話などの扱い方を意識していくことができるように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の意見を参考にしながら、どのように生活に生かしていきたいかを考えて、具体的な行動目標に進んで取り組んでいるか。 <p>【知識・技能】（観察）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の会話にある噂話やインターネットで得た情報の扱い方に気を付けているか。 <p>【知識・技能】（観察）</p>